令 和 3 年 度 宮崎国際大学 国際教養学部 指定校推薦

試験問題【小論文】

	受	験	番	号		
		氏	名			

国際教養学部 問題

次の文章を読んで、メルカリにおける「社内コミュニケーション」の意図をまとめるとと もに、それに対するあなたの考えを 600 字以内で述べてください。なお、メルカリへの賛 否は採点には関係しません。

「社内コミュニケーション」

企業の国際化が進む中、「社内公用語」を英語にする動きがある。一方、「やさしい日本語」でコミュニケーションを円滑にしようとする動きも出てきた。

8 月中旬の夕方、フリマアプリのメルカリの東京オフィスの一室に、日本人4人とドイツ人1人のエンジニアチームが集まった。主に日本人社員向けの「やさしい日本語」の講座だ。日本語トレーナーのウィルソン雅代さんが切り出した、

「日本語が母語の人は、はっきり言うことをためらう人が多い。何を言わなければいけないかを考えると、やさしい日本語になります」。では「やさしくない日本語」とは? ウィルソンさんは続けた。

「以前お知らせさせていただいた X の件なんですけど、締め切りはまだだったと思うんですが、お手数おかけしてしまいますが、今週中までとさせていただけたら助かるな!と思っています」。ドイツ出身のダニエルさんは、「ちょっと難しい」。

ウィルソンさんはこう言い換えた。「お願いがあります。Xの件ですが、締め切りの日を変えたいのです。○月○日までと言いましたが、新しい締め切りの日は○月○日です。 予定が変わってすみません。でも、ちょっと急ぎたいです」

一つの文を短く、はっきり最後まで言う。あいまいな表現や敬語は使わない。擬態語や 擬音語もわかりにくい。

「やさしい日本語」は災害時の命を守る情報を外国人に伝えるために考案され、公的機関などで普及しつつある。日本語と英語が飛び交うメルカリ社内でまさに必要な言語だと考えたウィルソンさんは、専門のトレーニングを受講。昨年12月から社員に向けてやさしい日本語の講座を始めた。

今年7月には「やさしい英語」の講座も始まった。「ネイティブも言い回しを工夫して 歩み寄れたら、コミュニケーションしやすくなる」とウィルソンさん。

メルカリは 2013 年設立。フリマアプリで急成長し、東京オフィスのエンジニアのうち外国人は約4割。社員の国籍は40ヵ国を超える。外国人社員とのコミュニケーションの円滑化のため、昨年10月に社員の語学学習を支援する「Language Education Team」(LET)が発足。ウィルソンさんら英語と日本語のトレーナー5人が毎日レッスンする。

日本企業のグローバル化への対応は、日本人の英語力強化に力点が置かれるケースが多いが、メルカリでは英語を社内用語にする予定はない。「目的は社内コミュニケーションの質を上げることであり、言語の習得ではない。」(LETマネージャーのマーク・アンダーソンさん)。全員が意見を言いやすい環境をつくるために、英語だけ、日本語だけの会議は推奨していないという。(村井七緒子)

「社内コミュニケーション」2019年11月16日 朝日新聞